

# 市大 ONLINE 授業



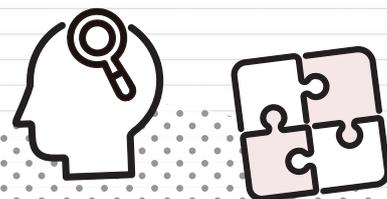
大学の授業を  
オンラインで  
体験しよう!

数学や  
理科が好きな  
高校生のための市大授業



文学部を知りたい  
人のための市大授業

～ひらけゆく世界 みえてくる人間～



令和3年

4月29日 木・祝 10:00 ~ 16:20

参加費  
無料

タイムスケジュールや講座概要等については、裏面でご確認ください。

※参加(視聴)にはパソコンやスマートフォンなどの端末及びインターネット環境が必要です。通信費等は参加者負担となります。

開催形式 オンライン開催 定員 各講座450名・先着順(フリートークは50名)

対象 高校生・保護者の方・本学に関心をお持ちの方ならどなたでも

申込締切 令和3年4月25日(日)17:00

申込方法 Webサイト <https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/view/416> よりお申し込みください。  
お申し込み後24時間経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。  
申し込みの際は、下記注意事項を必ずご確認ください。

注意  
事項

- ・申し込みは1回につき1名のみとなります。複数名で受講希望の場合は別々にお申し込みください。
- ・携帯キャリアメールを使用する場合は、「osaka-cu.ac.jp」ドメインからの申込完了メールを受信できるように設定してください。
- ・受講できる講座数に制限はありませんが、同時限の講座はどちらか1つのみのお申し込みとなります。

こちら  
からも  
申し込み  
できます

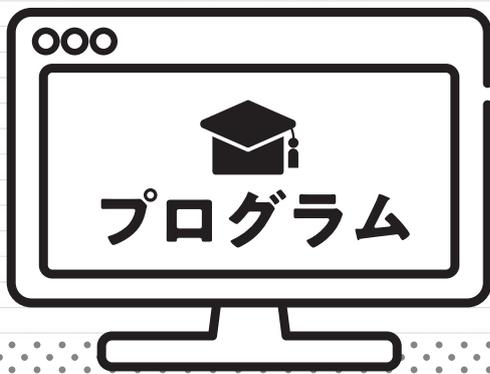


※申し込みの際にお伺いした個人情報は事務連絡やイベントのご案内のみに使用します。利用目的以外には一切使用いたしません。



主催 大阪市立大学

問い合わせ先 大阪市立大学 地域連携センター  
TEL:06-6605-3504 (平日9:00~17:00)  
E-mail:kouza-shidai@ado.osaka-cu.ac.jp



### 1 時限目

10:00  
~11:00

## 文1 21世紀アメリカの文学を英語で読む

言語文化学科英米言語文化コース **古賀 哲男 准教授**

21世紀の幕開けを象徴するのは、2001年9月11日に起こった同時多発テロです。この事件やその後の米国社会を作家たちは様々な作品で描いています。なかでもドン・デリーロという作家は『墮ちてゆく男』(2007)を始めとして昨年に発表された『沈黙』にいたるまで実に正確に米国や世界を描いています。これらの作品を原語である英語で読んで、日本語のフィルターを通じては体験できない声や映像を体験しませんか。

### 2 時限目

11:10  
~12:10

## 文2 なぜメディアを研究するのか？ ：メディア社会学の現在

人間行動学科社会学コース **石田 佐恵子 教授**

スマートフォンや動画配信サイトなど近年登場した新しいメディアは、私たちの暮らし方やマスメディアのありようを根底から変化させており、それらを対象とする研究の重要性が高まってきています。この授業では、大阪市立大学全学共通科目「メディアの社会学」の概要紹介とともに、同講義内で取り上げるトピックをいくつか紹介します。お話しするトピックは、「フェイクニュースからインフォデミックの時代へ」の予定です。

### 3 時限目

13:00  
~14:00

## 文3 中国古典詩の解釈のおもしろさ

言語文化学科中国語中国文学コース **高橋 未来 准教授**

皆さんは漢文の授業が好きですか？漢詩は日本では訓読によって読み継がれてきましたが、そこには日本語と中国語の違いという落とし穴もあります。また、一つの語には色々な意味があります。この授業では、数首の唐詩を取り上げて、日本と中国の解釈の違いを解説します。果たして、どの意味が詩中の意味として自然であり、作者の意図に当てはまるのか、そして作品をより印象深いものにするのかを考えていきたいと思えます。

### 4 時限目

14:10  
~15:10

## 文4 ポピュラー音楽と政治 —Jポップはなぜ「ニッポン」を歌うのか

文化構想学科表現文化コース **増田 聡 教授**

「音楽に政治を持ち込むな」というスローガンがあります。音楽くらい政治や社会といった問題と無縁に純粋に楽しみたい、そんな消費態度を象徴する言葉です。しかし、音楽も社会と無縁ではなく、その中には政治的な表象がひそかに(あるいは大っぴらに)浸透しています。この授業では、近年のJポップに見られる愛国主義的な表象を概観するとともに、「日本」を歌うポピュラー音楽が浮上してきた歴史的な文脈をたどります。

### 5 時限目

15:20  
~16:20

## 定員 50名 文学部学生とのフリートーク

現役大学生と♪お話し♪で  
楽しくお話ししましょう！

受験勉強のこと、文学部の学生生活のこと、部活・サークルのこと、アルバイトのことなど、詳しくご紹介します。

みなさんからのいろんな質問にも、丁寧に対応します。  
(協力:大阪市立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構)



2019年度開催時の様子

## 学術情報総合センター (図書館)を見てみよう!

自由学習のためのPCルームや、オープンな学習スペース「ラーニングcommons」も備えた国内最大級の大学図書館を、Web動画でご紹介します。  
動画は期間中、どなたでもご覧いただけます。

動画公開期間

視聴は  
こちら



3/4(木)14:00 ~  
4/29(木・祝)17:00



## 理1 対数とベンフォードの法則

数学科 **伊師 英之 教授**

たとえば 2,4,8,16,32,... のような等比数列について、下一桁が周期的な振る舞いをするのは簡単ですが、本当に面白い法則は上一桁にあります。はじめの100項のうち、上一桁が1になるもの、2になるもの、...の個数を数えると見えてくるものがあるはず。ベンフォードの法則とよばれるそのような現象を紹介します。

## 理2 生命現象を化学のことで理解する

化学科 **白杵 克之助 准教授**

生物がつくりだす有機化合物には、他の生物から自己を守る時に毒物質として、あるいは生物間で情報を相互に伝達するための物質として、はたらくものがあります。この授業では、ごく微量でさまざまな生命現象に関与している鍵物質をいかにして純粋に抽出し、その化学構造を決定するかについて、基礎的なことがらをいくつかの実例を交えてご説明し、それらの鍵物質が関与している生命現象のしくみについてもお話ししようと思えます。

## 理3 X線回折法と分光法を用いた鉱物の研究

地球学科 **篠田 圭司 准教授**

鉱物は天然で形成し一定の化学組成の結晶質固体を指します。鉱物を研究することで様々な地球科学的な知見が得られます。鉱物の研究法の一つにX線回折法があります。X線回折法を用いると、肉眼では鑑定が難しい鉱物の種類を決めたり、結晶の方位を決めることができます。この授業ではX線回折法の紹介と、赤外分光法を用いた鉱物中の“水”の研究例、メスバウアー分光法を使った鉱物中の鉄の研究例を紹介いたします。

## 理4 素粒子の世界から宇宙を理解する？

物理学科 **中野 英一 教授**

皆さんは「素粒子」は聞いたことがあると思いますが、素粒子は生物や星を形作っている物質の大元です。実はこの素粒子にもいろいろ種類があります。素粒子やそれらの間に働く力の起源を探ろうとすると宇宙の成り立ちが見えてきます。一見すると不思議ですが、そこに素粒子物理学の面白さがあります。素粒子の世界と我々の世界との繋がりも交えて、最新の実験結果とともにお話します。

## 理5 根も葉もない植物のはなし

生物学科 **山田 敏弘 教授**

維管束植物は、根と茎と葉からなる体を持っています。また、種子植物は種子を持ちます。ところが、約4億年前の維管束植物は、それらの器官を持っておらず、体は二又に分かれる茎と、その先に付く胞子嚢だけからできていました。つまり、植物の歴史の中で根・葉・種子が進化したこととなります。この授業では、化石のデータを交えながら、根・葉・種子の進化過程や、それに関わった遺伝子を紹介します。